

中島茂先生 経歴・研究業績



経歴

- 一九五三年六月 大阪府大阪市生まれ
- 一九七二年三月 大阪府立四條畷高校卒業
- 一九七二年四月 岡山大学文学部入学
- 一九七六年三月 同大学同学部卒業
- 一九七六年四月 同大学法文学専攻科入学
- 一九七七年三月 同大学同専攻科修了
- 一九七八年四月 関西大学大学院文学研究科地理学専攻修士課程入学
- 一九八一年三月 同大学同大学院修士課程修了
- 一九八一年四月 同大学同大学院文学研究科日本史学専攻博士後期課程入学
- 一九八四年三月 同大学同大学院博士後期課程満期退学
- 一九八六年四月 賢明女子学院短期大学専任講師
- 一九九〇年四月 同短期大学助教授
- 一九九八年四月 山陽学園大学国際文化学部助教授
- 二〇〇一年四月 同大学同学部教授
- 二〇〇三年四月 同大学コミュニケーション学部長（学部名

- 二〇〇七年四月 称変更)
 同大学同学部教授
 二〇〇七年七月 同大学学長補佐(学部改組担当)
 二〇〇八年一〇月 愛知県立大学文学部教授
 二〇〇九年四月 同大学日本文化学部教授(学部改組のため)
 二〇一一年四月 同大学同部長・同大学大学院国際文化研
 究科長
 二〇一三年四月 同大学同学部教授(教研審委員)
 二〇一五年四月 同大学学術研究情報センター長
 二〇一八年四月 同大学同学部教授(現在に至る)
- 業績**
- 論文等**
- 1 大正中期における大阪府の工業構成―『大正十年十一月月
業通覧』の分析―
 『岡山大学地理学研究报告(都市と農村)』三一―一九
 七七(昭和五二) 八一―九七頁
- 2 大阪府における織物工場の分布動向―明治後期の和泉、河
 内地方について―
 『経済地理学年報』二八―四 一九八二(昭和五七) 三
 八一―五五頁
- 3 “Barlow Report”にみる一九三〇年代イギリスの産業人口
 の分布とその要因について(一)
- 4 関西大学『経済論集』三二―五 一九八三(昭和五八)
 一二七―一五六頁
 “Barlow Report”にみる一九三〇年代イギリスの産業人口
 の分布とその要因について(二)
 関西大学『経済論集』三二―六 一九八三(昭和五八)
 一一九―一四三頁
- 5 Two water mills on the Anatolian Plateau
 Kansai University Scientific Mission to Anatolia,
 Turkey
 “The utilization of water and waterpower in Turkey”,
 1985(昭和六〇), pp. 159-168
- 6 企業立地と地域の工業化―本田技研工業(株)熊本製作所の立
 地を中心に―
 関西大学経済・政治研究所『九州地方における地域経済
 (調査と資料58)』一九八五(昭和六〇) 二五六―二九
 五頁
- 7 (共訳)『イギリスの産業立地と地域政策―バーロー・レ
 ポート―』
 ミネルヴァ書房 一九八六(昭和六一) 一一四八、二
 〇七―二二六頁
- 8 工業開発と“離陸”
 石原照敏他編『世界の地域開発―地理学からのアプロー
 チ―』朝倉書店 一九八七(昭和六二) 一五二―一六

- 8頁
- 9 近畿圏の工業地域
 末尾至行・橋本征治編『人文地理 教養のための二二章』大明堂 一九八八(昭和六三) 一一一―一二八頁
- 10 電力開発と工業化
 末尾至行編『トルコの水と社会』大明堂 一九八九(平成元) 一一三―一四九頁
- 11 大正期大阪府下綿織物工場分布特性
 『賢明女子学院短期大学研究紀要 (BEACON)』二四 一九八九(平成元) 四三―五九頁
- 12 機業地形成期における農村の経済的特性
 『賢明女子学院短期大学研究紀要 (BEACON)』二五 一九九〇(平成二) 一一―二九頁
- 13 韓国工業化の地域的特性―東・東南アジア経済開発の性格をめぐって―
 アジア地理研究会編『変貌するアジア―NIEs・ASEANの開発と地域変容―』古今書院 一九九〇(平成二) 一三―三〇頁
- 14 大阪府における綿織物工業地域の形成過程―一九一〇年代の泉大津近郊諸村の事例―
 『人文地理』四二―六 一九九〇(平成二) 一一―二〇頁
- 15 台湾工業と日系企業の立地特性
 『地域と生活Ⅱ (岡山大学創立四〇周年記念地理学論文集)』一九九〇(平成二) 一五九―一七二頁
- 16 トルコの水資源利用
 『水資源・環境研究』四 一九九〇(平成二) 七六―八一頁
- 17 歴史地理学と西部フロニティア―Carl O. SauerのLand and Lifeより―
 『賢明女子学院短期大学研究紀要 (BEACON)』二六 一九九一(平成三) 一一―一八頁
- 18 The Industrialization and Population Movement in the Newly Industrializing Economies: the Cases of South Korea and Taiwan
 Z. Taylor ed. "Geographical Issues of Social and Economic Transformation of Contemporary Japan and Poland—Proceedings of the Second Japanese-Polish Geographical Seminar, Madralin, Poland, September 1991—" (Institute of Geography and Spatial Organization Polish Academy of Sciences Conference Papers 16), 1992, pp. 149-158
- 19 欧亜回廊地帯における伝統的灌漑水利技術について―トルコとハンガリーの事例より―
 『賢明女子学院短期大学研究紀要 (BEACON)』二八 一九九三(平成五) 一一―一頁
- 20 工業団地の機能と展開

- 21 山川充夫・柳井雅也編『企業空間とネットワーク』大明堂 一九九三(平成五) 一〇〇―一一頁
 地域産業構造の転換
- 22 由比浜省吾編『地域構造の変容と地域開発』大明堂 一九九三(平成五) 一〇六―一一五頁
 地方圏の工業立地と地域構造の歴史的特性―中・四国の工業立地停滞性の背景―
- 23 『瀬戸内地理』二一九九三(平成五) 一八―三七頁
 滋賀県工業の機能的連関
- 24 辻悟一編『変貌する産業空間』世界思想社 一九九四(平成六) 一五八―一六九、一七四―一九六頁
 トルコにおける伝統的食物加工技術について
- 25 『賢明女子学院短期大学研究紀要 (BEACON)』三〇頁
 一九九五(平成七) 一一―三頁
 Traditional Irrigation Technology in Turkey and Hungary
- 26 Life Technologies in the Corridor between Asia Minor and Europe Minor (ed. by Yoshiyuki Sueo) March, 1995, pp. 79-93
 明治大正期大阪府下綿織物生産の地域統計分析
- 27 『賢明女子学院短期大学研究紀要 (BEACON)』三二―三三頁
 一九九七(平成九) 四九―七三頁
 『大阪府誌』作成調書にみる明治期大阪府下の綿織物業
- 28 『歴史地理学』三九―二(通巻一八三) 一九九七(平成九) 三三―四二頁
 工業開発と地域経済
- 29 石原照敏監修『国際化と地域経済』古今書院 一九九七(平成九) 一〇―一四頁
 大都市圏の加工組立型工業と生産ネットワーク
- 30 小杉毅・辻悟一編『日本の産業構造と地域経済』大明堂 一九九七(平成九) 一一七―一四二頁
 重化学工業の合理化と地域経済
- 31 小杉毅・辻悟一編『日本の産業構造と地域経済』大明堂 一九九七(平成九) 一六六―一九二、一九七―二〇〇頁
 明治期綿織物産地の製品流通とその担い手について―大阪府泉北郡の場合―
- 32 『人文地理』四九―六 一九九七(平成九) 五九―七三頁
 企業の国際戦略と大都市圏工業団地
- 33 川端基夫・宮永昌男編『大競争時代の「モノづくり」拠点―工業団地のサバイバル戦略―』新評論 一九九八(平成一〇) 一一九―一四三頁
 明治大正期の綿織物工場主とその動向―大阪府泉北郡「久保惣」工場の事例―
- 関西大学文学部地理学教室編『地理学の諸相―実証の地

- 34 平一『大明堂 一九九八(平成一〇) 三〇五―三二四頁
 明治後期河内綿織物業の展開について
 『経済地理学年報』四四―一 一九九八(平成一〇) 一―一七頁
- 35 中東アジア世界(第五章その一)
 石原照敏編『激動する現代世界』大明堂 一九九九(平成一一) 八三―九九頁
- 36 『綿工業地域の形成―日本の近代化過程と中小企業生産の成立―』
 大明堂 二〇〇一(平成一三) 二八四頁
 阪神工業地帯の形成と現状
 橋本征治編『人文地理の広場』大明堂 二〇〇一(平成一三) 四八―五一頁
- 37 明治期大阪市における機械・器具工場の分布について
 『ジオグラフィカ・センリガオカ』四 二〇〇一(平成一三) 八二―一一五頁
- 38 岡山県赤坂町の人口動向と地域産業
 『山陽論叢』九 二〇〇二(平成一四) 二五―四二頁
 (共著・深田智子・上野美由紀)
- 39 『経済地理学の成果と課題VI』(経済地理学会編)
 大明堂 二〇〇三(平成一五)(共編著) 一三三―一四三頁
- 40 岡山県井原市の社会経済動向と地域産業
 『山陽論叢』一〇 二〇〇三(平成一五) 三七―五七頁
 (共著・深田智子・妹尾英子)
- 41 「京阪神地域」(第三章「高密度地域」第二節「京阪神地域」)
 竹内淳彦編『日本経済地理読本(第七版)』東洋経済新報社 二〇〇四(平成一六) 九四―一二四頁
- 42 岡山県牛窓町における地域産業の現状と課題
 『山陽論叢』一一 二〇〇四(平成一六) 二一―三八頁
 (共著・青山法子・横田由美子・郭芳)
- 43 岡山市東郊の都市化と果樹作農業の衰退―岡山市上道地区のぶどう栽培地を事例に―
 『山陽論叢』一二 二〇〇五(平成一七) 五三―六八頁
- 44 戦後西日本における地域開発政策の展開と地域再生の方向性―兵庫県と岡山県の事例から―
 『山陽論叢』一三 二〇〇六(平成一八) 二一―三六頁
- 45 児島・井原の繊維産業
 山陽学園大学・山陽学園短期大学社会サービスセンター編『日本のイノベーション・岡山のバイオニア―二〇〇七年度公開講座講演集―』吉備人出版 二〇〇七(平成一九) 七―一九頁
- 46 岡山県児島地方の繊維産業と地域経済―学生服生産を中心として―

- 『山陽論叢』一四 二〇〇七(平成一九) 一一一―八頁
- 48 「京阪神地域」(第三章「高密度地域」第二節)、「山陽―西日本の回廊地帯」(第五章「中密度地帯」第四節)
竹内淳彦編『日本経済地理読本(第八版)』東洋経済新報社 二〇〇八(平成二〇) 一〇一―一二七、二一四―二二一頁
- 49 大正期大阪における機械器具工場的地域的展開
『愛知県立大学文字文化財研究所年報』三 二〇一〇(平成二二) (一)―(三三)頁
- 50 明治大正期愛知県下織物生産の統計的分析
『愛知県立大学日本文化学部論集(歴史文化化学科編)』二二〇一一(平成二三) 一―三三頁
- 51 近代大阪の地域経済構造―摂河泉とくに北摂の地域形成を中心に―
上川通夫・愛知県立大学日本文化学部歴史文化化学科編『国境の歴史文化』清文堂 二〇二二(平成二四) 一五―六―一八六頁
- 52 明治期愛知県の市町村再編について
『愛知県立大学大学院国際文化研究科論集』一四(日本文化専攻編四) 二〇一三(平成二五) 一―二六頁
- 53 明治期愛知県における織物工場的地域的展開
『愛知県立大学日本文化学部論集(歴史文化化学科編)』五二〇一四(平成二六) 五一―八三頁
- 54 愛知県立大学歴史文化の会編『大学的愛知ガイド』(分担執筆)(担当…愛知の近代遺産 一二七―一三九頁、コラム 文化の境界線 二〇〇―二〇二頁) 昭和堂 二〇一四(平成二六)
- 55 大正期愛知県における織物工場の分布特性
『愛知県立大学日本文化学部論集(歴史文化化学科編)』六二〇一五(平成二七) 一―二六頁
- 56 明治期愛知県農業の地域性に関する経済統計分析
『愛知県立大学大学院国際文化研究科論集(日本文化専攻編)』一七(日本文化専攻編七) 二〇一六(平成二八) 一―三六頁
- 57 同業組合設立文書にみる明治後期大阪の金属系工業の地域的展開
『愛知県立大学日本文化学部論集』八 二〇一七(平成二九) 四九―七一頁
- 58 明治大正期行政文書からみた尾西住民の階層構成―愛知県尾西地方五町村の県税戸数割等差表の分析から―
『愛知県立大学文字文化財研究所紀要』四 二〇一八(平成三〇) (一)―(二八)頁
- 59 尾西地方における織物工業地域の近代化と織物工場主
『愛知県立大学日本文化学部論集』一〇 二〇一九(平成三一) 一―二三頁
- 60 近代期尾西地方の織物工場と織物工場主の特性―中島郡起

町三条・奥町・葉栗郡黒田町を事例として―

『愛知県立大学大学院国際文化研究科論集』二〇（日本文化専攻編一〇） 二〇一九（平成三二） 一―二二頁

書評・論評・辞典項目ほか

1 書評 友澤和夫著『工業空間の形成と構造』（大明堂、一九九九年）

『地域地理研究』四 一九九九（平成一一） 一〇〇―一〇一頁

2 学界展望（一九九八年一月～二月） 歴史地理（近代）『人文地理』五一―三 一九九九（平成一一） 六六―六七頁

3 書評 大阪市立大学経済研究所監修、宮本健介・小長谷一之編『アジアの大都市「二」 ジャカルタ』（日本評論社、一九九九年）

『地理学評論』七三―一〇 二〇〇〇（平成一二） 七八―一七八二頁

4 書評 重見之雄著『海岸地域の利用と変貌』（古今書院、二〇〇〇年）

『瀬戸内地理』九 二〇〇〇（平成一二） 四〇―四二頁

5 書評 中藤康俊編著『国際化と地域』（大明堂、二〇〇一年）

『地域地理研究』七 二〇〇二（平成一四） 八八―九〇

頁

6 『最新地理学用語辞典「改訂版」』（浮田典良編）

大明堂 二〇〇三（平成一五）（執筆項目：ガラ紡、官営工場、金属工業、工業統計、醸造工業、食料品工業、製粉工業、第二次産業、都市型工業、農工一体化、木材・木製品工業、窯業）

7 コラム（統計の窓） 近代の工業と統計調査『データランド大阪』二〇〇四年九月号（六六七号） 二〇〇四（平成一六）

8 学界展望（二〇一二年一月～二月） 製造業『人文地理』六四―三 二〇一二（平成二四） 四八―四九頁

9 経済地理学との出会い（藤田佳久・阿部和俊編『日本の経済地理学五〇年』古今書院 二〇一四（平成二六） 二七三―二八一頁）

10 尾西地方における近代織物工業の集積について『東海地理』五三 東海地理研究会 二〇一六（平成二八） 一一二頁

11 『世界地名大事典』四（竹内啓一総編集）朝倉書店 二〇一六（平成二八）（ヨーロッパ・ロシア I～IIIのうち、セルビア、コソボ、ハンガリー、ブルガリア、ボスニア・ヘルツェゴヴィナ、マケドニア、モンテネグロの七カ国約五〇〇項目）

学会口頭発表

- 1 大阪府における織物工業地域の形成—『大阪府統計書』の検討—
 経済地理学会関西支部例会 一九七九(昭和五四)・四・二八 神戸大学
- 2 織物工業地域形成期の地域的特徴—明治大正期における和泉・河内地方について—
 経済地理学会関西支部例会 一九八一(昭和五六)・六・二七
- 3 泉州農村経済と機業家簇出の背景—明治・大正期の泉北郡の場合—
 歴史地理学会第二二六回大会 一九八三(昭和五八)・四・三〇 立命館大学
- 4 トルコの生活と社会
 経済地理学会関西支部例会 一九八四(昭和五九)・一・二八 大阪市立大学
- 5 (共同発表) バロー・レポートをめぐる
 経済地理学会関西支部例会 一九八六(昭和六一)・六・二八 大阪市立大学文化交流センター
- 6 大都市圏周辺部における工業化の進展—近畿圏の場合—
 人文地理学会例会 一九八七(昭和六二)・四・二五 神戸市勤労会館
- 7 東・東南アジアの工業化
- 8 人文地理学会経済・都市地理部会 一九八八(昭和六三)・一一・一三 京大会場
 ハンガリーの経済社会と地域的特性
 経済地理学会関西支部例会 一九八九(平成元)・一・二八 関西大学
- 9 近畿圏工業の地域的展開
 日本地理学会秋季学会 一九八九(平成元)・一一・一 二 奈良大学
- 10 経済・都市地理的統計をめぐる課題と展望
 人文地理学会第三六回経済・都市地理研究部会 一九九〇(平成二)・一〇・二〇 近畿地方発明センター合同ビル(京都市)
- 11 NIESの工業化とアジア経済
 瀬戸内地理学会第一回大会 一九九一(平成三)・六・三〇 岡山大学
- 12 The industrialization and the population movement in the newly industrializing economies—the cases of South Korea and Taiwan—
 The second Japanese-Polish geographical seminar
 8-15 September 1991 (Heisei 3), in Madraln, Poland
- 13 改革前後の東欧社会—ハンガリーを中心に—
 経済地理学会関西支部例会 一九九二(平成四)・九・二六 関西大学

- 14 大都市圏の加工組立型工業と地域経済―大企業の生産体制と下請企業群の形成―
人文地理学会経済・都市地理研究部会 一九九五（平成七）・七・八 兵庫県民会館
- 15 近代綿織物工業地域形成の分析視角―大阪府泉北郡を事例にして―
経済地理学会関西支部例会 一九九七（平成九）・一・二五 大阪市立大学
兵庫県播磨地方の工業生産と地域経済 工業団地開発と地域産業の行方―
- 16 地域地理科学会第八回大会 一九九八（平成一〇）・七・五 岡山大学
- 17 綿織物工業地域の形成と商品流通―明治期大阪府泉北郡を中心に―
経済地理学会関西支部例会 一九九九（平成一一）・九・二五 大阪市立大学
- 18 工業地域形成の初期過程における検討課題と資料分析―明治大正期の大阪の事例を中心に―
経済地理学会関西支部例会 二〇〇一（平成一三）・六・三〇 京都市大学のまち交流センター
- 19 近代工業地域の形成をみる視座―近代大阪における工業化を中心に―
二〇〇三年度人文地理学会大会特別発表 二〇〇三（平成一五）・一一・一五 関西大学
- 20 近代期大都市中小機械金属工業の地域的展開―大阪府の場合―
経済地理学会中部支部六月例会 二〇一〇（平成二二）・六・一九 名城大学天白キャンパス
- 21 近世都市大阪の近代―軍・官・民による産業化と都市化―（コメント発表）
平成二三年度科学研究費補助金（基盤研究S）「戦に関わる文字文化と文物の総合的研究」公開国際講演会 二〇一一（平成二三）・一二・四 愛知県立大学学術文化交流センター
- 22 明治期愛知県における織物工場の地域特性
経済地理学会関西支部四月例会 二〇一二（平成二四）・四・二八 大阪市立大学文化交流センター
- 23 グローバル化時代における地域産業社会の変容―愛知県の繊維産業地を中心に―
地域地理科学会二〇一三年度大会 二〇一三（平成二五）・六・三〇 岡山大学津島キャンパス
- 24 明治大正期愛知県の織物工業再考―尾西地方を中心に―
経済地理学会中部支部一二月例会 二〇一四（平成二六）・一二・二〇 中京大学名古屋キャンパス

講座・講演

- 1 トルコの風土と人々の生活―中東文明と欧亜世界の接点―
岡山市立オリエント美術館講座 二〇〇〇(平成一
二)・四・二三 岡山市立オリエント美術館
- 2 地理学からみた岡山の都市・日本の都市
山陽学園大学・山陽学園短期大学公開講座 二〇〇〇
(平成一二)・九・九 山陽学園大学
- 3 岡山の産業風土と企業
山陽学園大学・山陽学園短期大学公開講座 二〇〇三
(平成一五)・六・一四 山陽学園大学
- 4 トルコ社会と民族問題
岡山県高等学校教育研究会人権・同和教育部会備南支部
研究協議会講演 二〇〇三(平成一五)・一一・一一
岡山県立玉野高等学校
- 5 近代泉州の綿工業―地域を支えた人々の歴史―
泉大津市市民歴史講座 二〇〇六・七・一五 テクスピ
ア大阪
- 6 環境・環境問題と人間生活(一. 環境をどのように捉える
か 二. 環境と人間生活・社会の関わり 三. 「環境問
題」は何が問題か)
大学コンソーシアム岡山公開講座 二〇〇七(平成一
九)・二・三、一〇・一七 岡山県生涯学習センター
- 7 児島・井原の繊維産業
山陽学園大学・山陽学園短期大学公開講座 二〇〇七
(平成一九)・六・一六 山陽学園大学
- 8 History and Geography of Japanese Cities―Castle
Town NAGOYA―
サンティアゴ・デ・コンポステラ大学ルーゴキャンパス
二〇一五(平成二七)・三・五
- 9 尾西地方における近代織物工業の集積について
東海地理研究会第四〇八回例会 二〇一六(平成二
八)・一・二三 中部学院大学各務原キャンパス
- 10 近代愛知のものづくり事始め
愛知県図書館第三回リベラルアーツカフェ 二〇一八
(平成三〇)・一二・四 愛知県図書館